

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

## 秋のシリーズコーナー

食欲の秋、芸術の秋、  
行楽・旅行の秋に関連  
する本を展示していま  
す！短い秋を満喫しま  
しょう♪

回 覧

ク  
ツ  
ク  
ち  
ゃ  
ん  
新  
聞

## 11月24日(日) 図書イベント開催！

好きな香りでつくろう！

### アロマバスボム作り

日時：11月24日13:30～

たまかわ文化体育館内にて

参加費：500円（1組1個）

詳細、

申し込みはこちら→



いとおかしな放課後公民館

### スペシャルデー

・こどもスペース

・経済体験ブース

お金の使い方を学べる

駄菓子屋さん

・缶バッジ作り体験

オリジナル缶バッジが作れるよ！

No.210

2024.11月発行

編集・発行

玉川村公民館

### 宙わたる教室 伊与原 新 著

東京・新宿にある都立高校の定時制。そこには負のスパイラルから抜け出せない21歳の岳人。子ども時代に学校に通えなかったアンジェラ。起立性調節障害で不登校になり、定時制に進学した佳純。中学を出てすぐ東京で集団就職した70代の長嶺。「もう一度学校に通いたい」という思いのもとに集った生徒たちは、理科教師の藤竹を顧問として科学部を結成し、学会で発表することを目標に、「火星のクレーター」を再現する実験を始める――。

### 山女日記 湊 かなえ 著

真面目に、正直に、懸命に生きてきた。私の人生はこんなはずではなかったのに。誰にも言えない「思い」を抱え、一步一步、山を登る女たちは、やがて自分なりの小さな光を見だしていく。女性の心理を丁寧に描き込み、共感と感動を呼ぶ連作長篇。

### 水たまりで息をする 早見 和真 著

ある日、夫が風呂に入らなくなったことに気づいた衣津実。夫は水が臭くて体につくと痒くなると言い、入浴を拒み続ける。そんなとき、夫の体臭が職場で話題になっていると義母から聞かされ、「夫婦の問題」だと責められる。夫は退職し、これを機に二人は、夫がこのところ川を求めて足繁く通っていた衣津実の郷里に移住する。川で水浴びをするのが夫の日課となった。豪雨の日、河川増水の警報を聞いた衣津実は、夫の姿を探す――。

### 老い力 佐藤 愛子 著

今どきは、女性はいつまでも元気に、楽しく、美しく、若々しく生きることが一番の価値になっているようです。しかし、著者は50代頃から老いや死の現実をまっすぐに見据えてエッセイに綴ってきました。「超現実主義」の著者は、加齢と共に皮膚はたるみ、シワシワ、シミシミになることやボケることが自然ならば、静かにその現実を受け入れるしかないと考えます。そして、できれば、毅然と、自分の気質に従って、苦勞を厭わず、ジタバタせずにつつがなく人生をまっとうしたいと願うのです。